

2015年2月12日

熱硬化性成形材料事業 中国第二生産拠点設立を決定

—中国・華南地区に合弁会社を設立—

昭和電工株式会社（社長：市川 秀夫）は、熱硬化性成形材料（Bulk Molding Compound 以下、BMC）事業の強化を図るため、台湾の合成樹脂材料メーカーである長興材料工業股份有限公司との合弁により、中国広東省珠海市に当社グループとして中国で2番目となる生産拠点を新設することを決定しました。

BMC は、不飽和ポリエステル樹脂を主成分に、ガラス繊維などを混練した熱硬化性成形樹脂のことで、自動車向けランプリフレクターやエンジンカバー、家電・精密部品の封止材などの用途で使用されます。また最近では電気自動車、ハイブリッド車向けのモーター封止材としての用途での拡大が見込まれます。BMC の成形時には耐熱性、耐水性、電気特性のほか、高い寸法精度が求められますが、当社グループはBMCの製造販売にとどまらず、お客様のご要望にあわせたBMC成形品の設計、カスタマイズにまで強みを発揮しています。

当社グループのBMC事業は、日本、上海、タイの3か所に生産拠点を有していますが、中国におけるBMCの販売は、2007年以降年平均15%の高い伸びを示しており、上海拠点はフル操業の状況が続いています。今後さらなる拡大が予想される中国市場において、新たに生産拠点を設立することで、同地域における供給体制を強化します。

当社グループでは、現在推進中の中期経営計画”PEGASUS（ペガサス）” フェーズⅡにおいて、機能性化学品事業を成長事業の一つに位置づけております。2015年までのフェーズⅡ期間中に、アジア圏における高分子事業の展開を積極的に進め、事業拡大を推進していきます。

以上

【BMC 合併会社の概要】

社名（仮）	昭和長興（珠海）有限公司	
所在地	中国広東省珠海市	
設立	2015年6月（予定）	
操業開始	2016年12月（予定）	
事業内容	熱硬化性成形材料（BMC: Bulk Molding Compound）の製造	
資本金	7000万人民元（日本円：11億9000万円 *17円で計算）	
株主	昭和電工株式会社	70%
	長興材料工業股份有限公司	30%
従業員	約50人	

【長興材料工業グループの概要】

社名	長興材料工業股份有限公司
所在地	台湾高雄市
事業内容	合成樹脂材料、特殊化学品、電子化学材料の製造・販売
売上高	12億4000万ドル（2012年）

◆本件に関するお問い合わせ先 広報室 03-5470-3235

